

(活動報告書様式)

団体名	NPO法人 環境ネットやまがた		
事業名	山形の未来の環境保全を担う子どもたちを育てる 「環境教育プログラム」実証事業		
助成事業区分	協働助成事業（一般型）【自由提案部門】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	413,192 円
		うち助成金額	410,000 円

### 【事業目的】

山形の豊かな自然環境を守り、引き継いでいくためには、特に未来を担う子どもたちへの環境教育を充実させることが重要である。そのために、環境の分野別や対象者の年齢、実際の活動の場等のニーズに合わせた環境教育プログラムを実証し、山形県内での環境教育の普及促進に貢献すること、また、環境教育を実践している団体等の情報交換等を行い、環境教育の環を県内に広げることを目的とし実施した。

### 【事業内容】

#### ①環境教育プログラムの実証と改良

平成 28 年度に作成した環境教育プログラム“「電気ももったいない？（省エネルギー入門編）」”の実証を行った。実証した結果を踏まえ、プログラムを改良し、より活用しやすいプログラムとして完成させた。

1 回目実証：平成 29 年 12 月 26 日（火）10:00～12:00

上山南児童センター 参加者 76 名（小学校 1 年生～4 年生）

2 回目実証：平成 30 年 2 月 7 日（水）15:30～16:30

上山児童館 参加者 60 名（小学校 1 年生～4 年生）



#### ②シンポジウムの開催とネットワークづくり

県内外で環境教育を実践している団体を集め、県内外の事例紹介を兼ねたシンポジウムを開催した。また、その中でお互いの活動の情報交換等も行い、ネットワークの構築を目指した。

日程：平成 30 年 2 月 27 日（火）13:30～15:45

場所：山形県自治会館 401 会議室 参加者：42 名

### 【事業の成果及び今後の展望】

プログラムの実証に参加した子ども達に、環境について考えるきっかけづくりできた。また、シンポジウムを開催し、県内外の環境教育実践団体と課題の共有をすることで、今後もお互いに連携しながら継続的な活動を行うためのネットワークができた。

今後は、これまで作成した環境教育プログラムの普及・展開を目指し、継続的に実施していきたい。また、この事業で得た他団体・教育機関等とのネットワークを活用しつつ、次年度以降も山形県内での環境教育の普及促進に貢献したい。

当法人は県内各地で次のような活動を行っています。

- ・山形県地球温暖化防止活動推進センター業務
- ・山形県環境保全協議会事務局
- ・エコアクション21の普及
- ・環境学習の推進 など

Webページにて団体の活動などを掲載中！

◆当会のホームページ <http://eny.jp/>

◆当会のフェイスブック <https://www.facebook.com/kankyo.net.yamagata/?ref=hl>

